



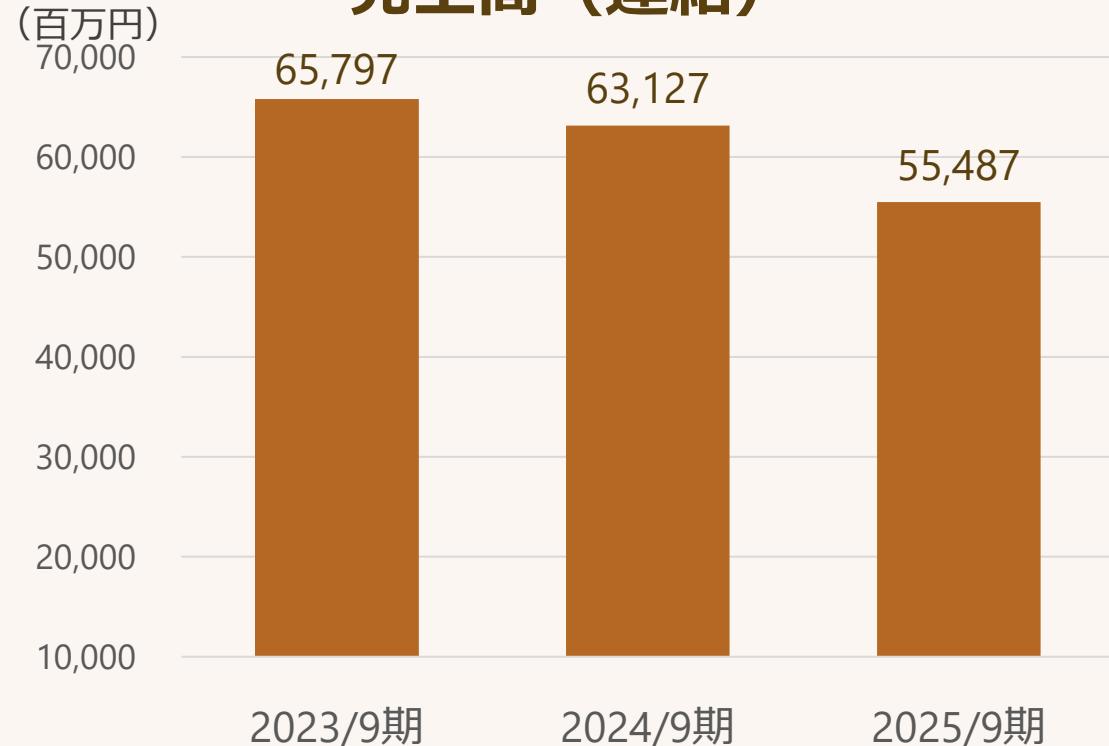
第52期（2025/9期） 決算説明会

2025年11月28日 株式会社コナカ

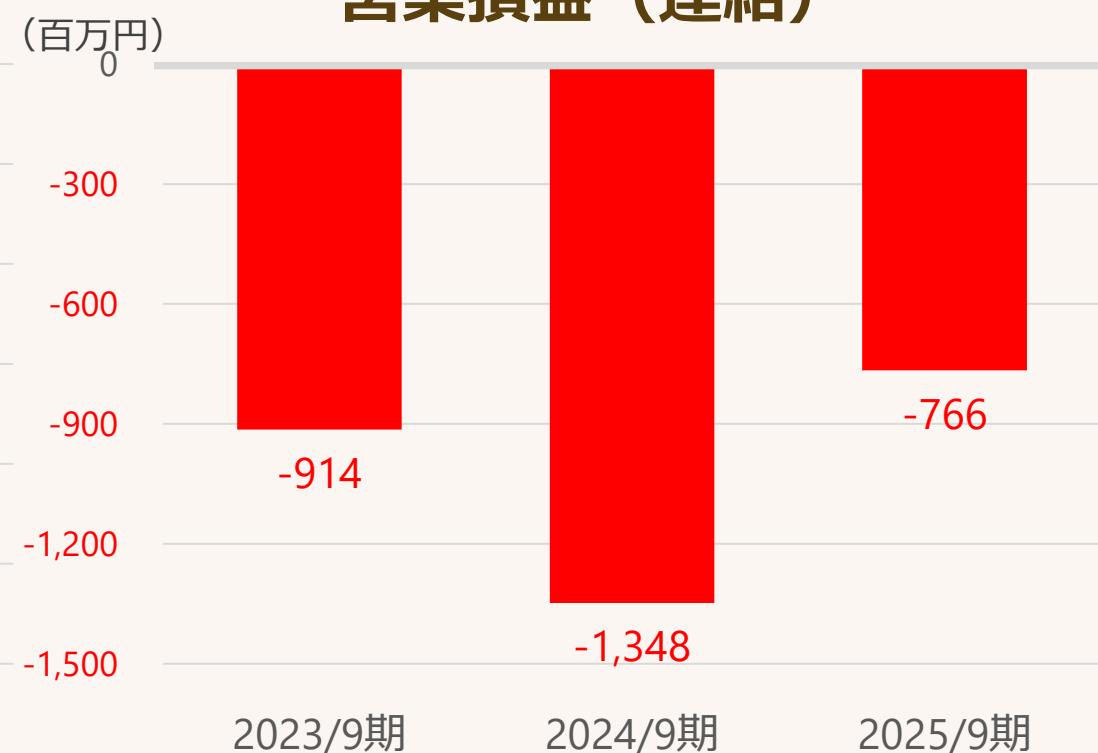
□2025/9期 決算概要（連結）①

サマンサタバサ社の退店と、サマンサ韓国の子会社が連結から持分法適用会社となつたため、前年から売上高が減少いたしました

売上高（連結）



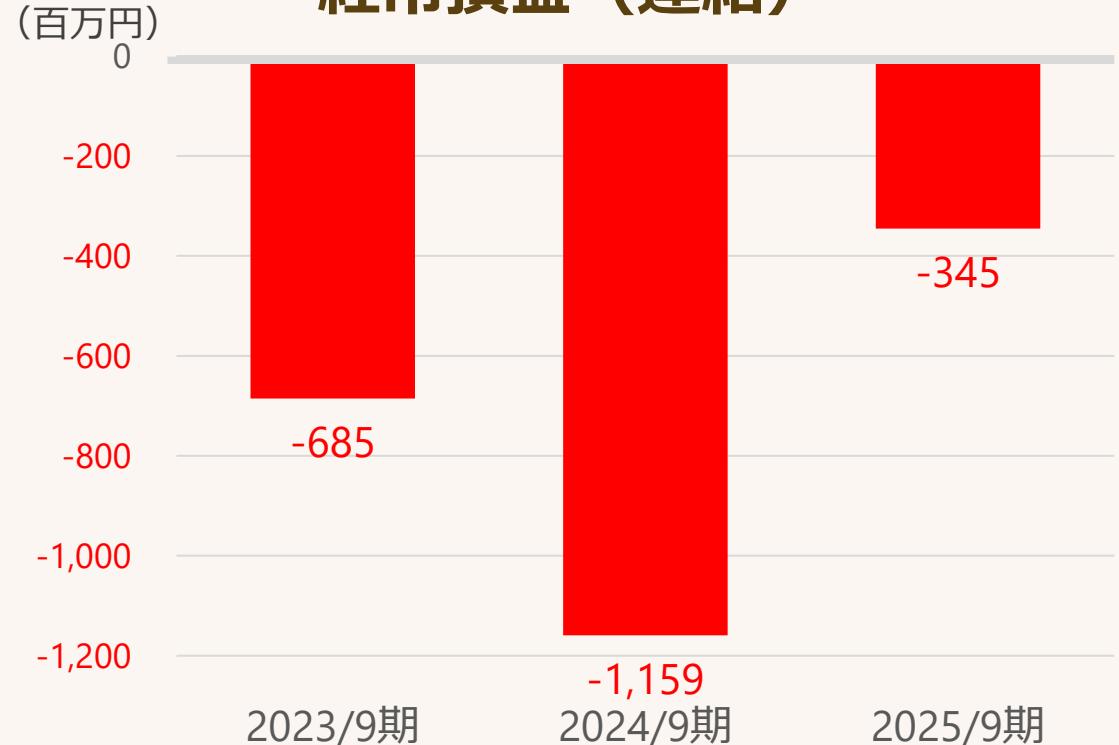
営業損益（連結）



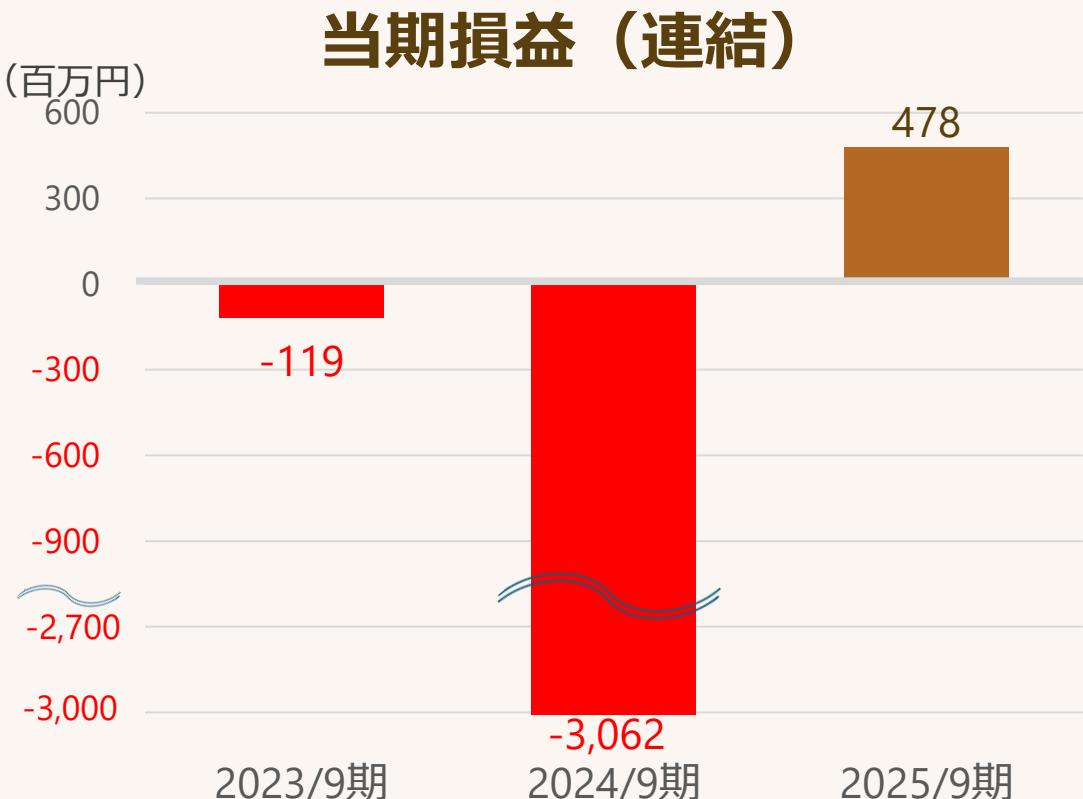
□2025/9期 決算概要（連結）②

親会社株主に帰属する当期純利益は、黒字となりました

経常損益（連結）

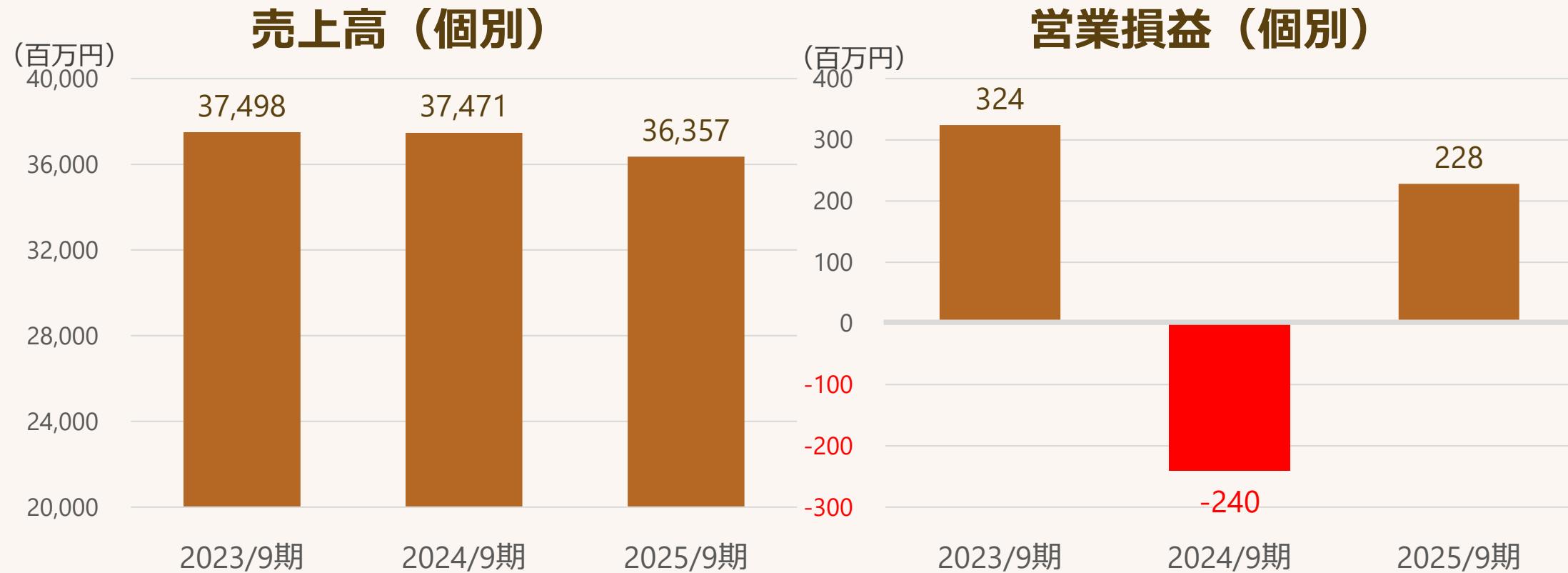


当期損益（連結）



□2025/9期 決算概要（個別）①

売上は、前期より3ptダウンいたしましたが、営業利益は黒字となりました



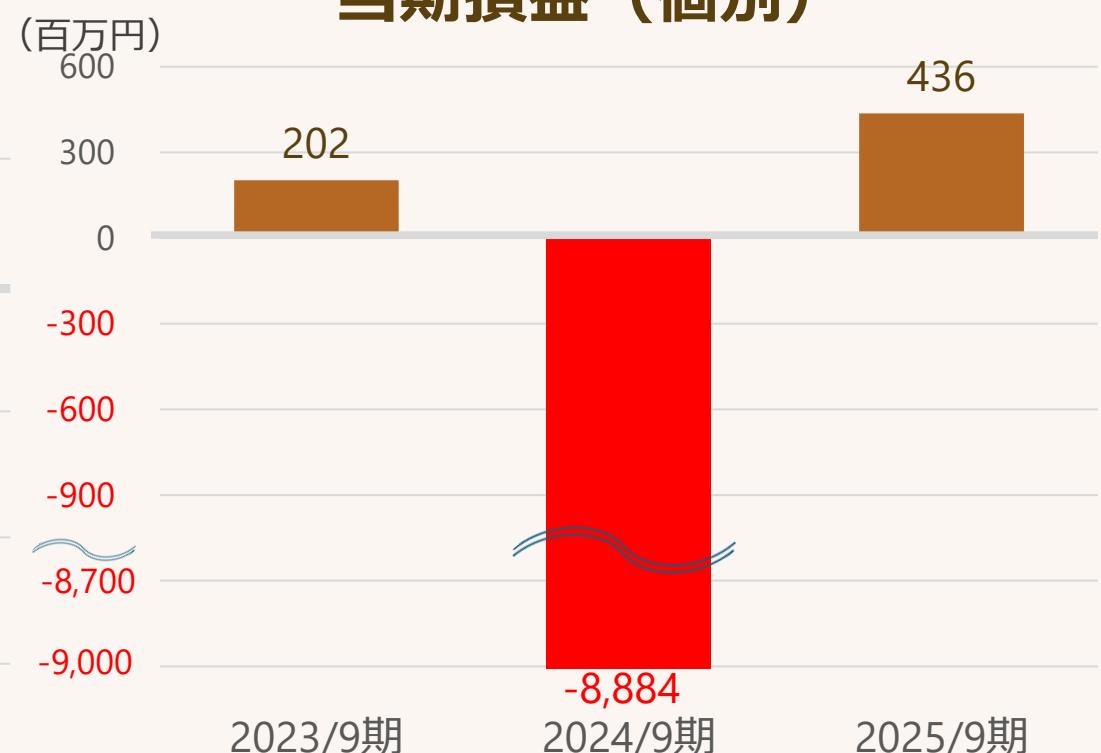
□2025/9期 決算概要（個別）②

当期純利益は、黒字となりました

経常損益（個別）

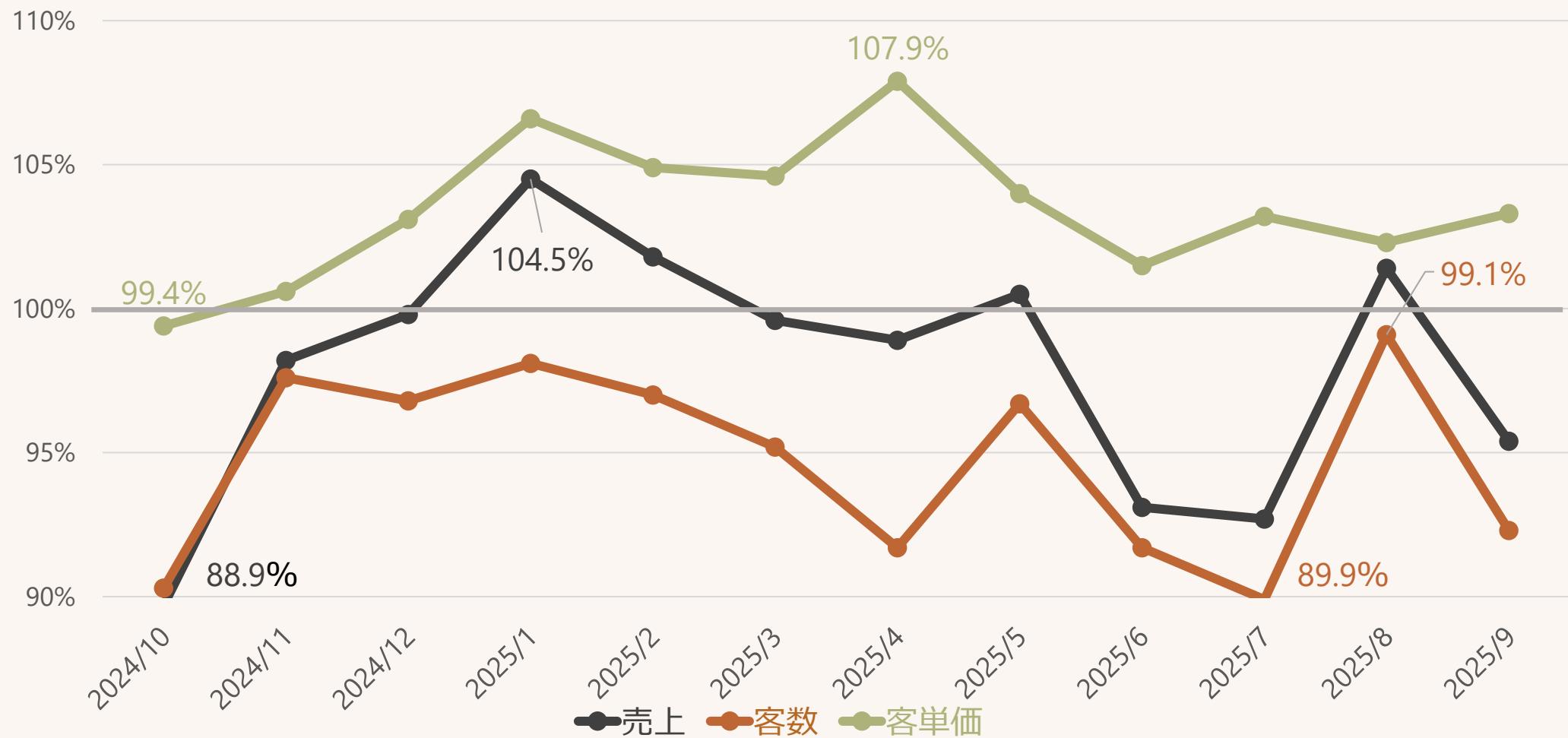


当期損益（個別）



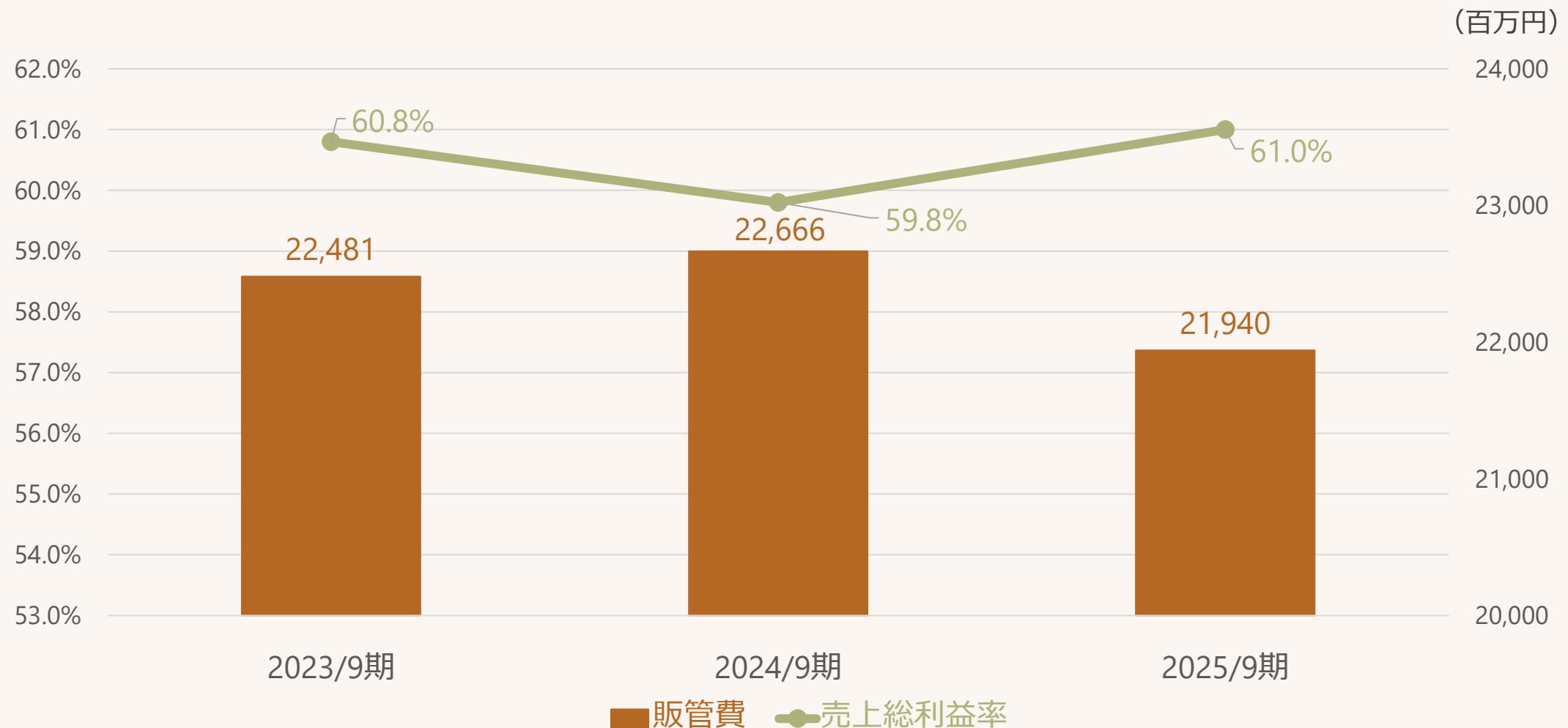
□既存店売上高・客数・客单価の前年同月比較

株式会社コナカ（個別）では、客单価は11月以降、前年を上回り続けましたが、一方で、客数は年間を通して前年を上回ることができませんでした



□ 売上総利益率と販管費の推移（個別）

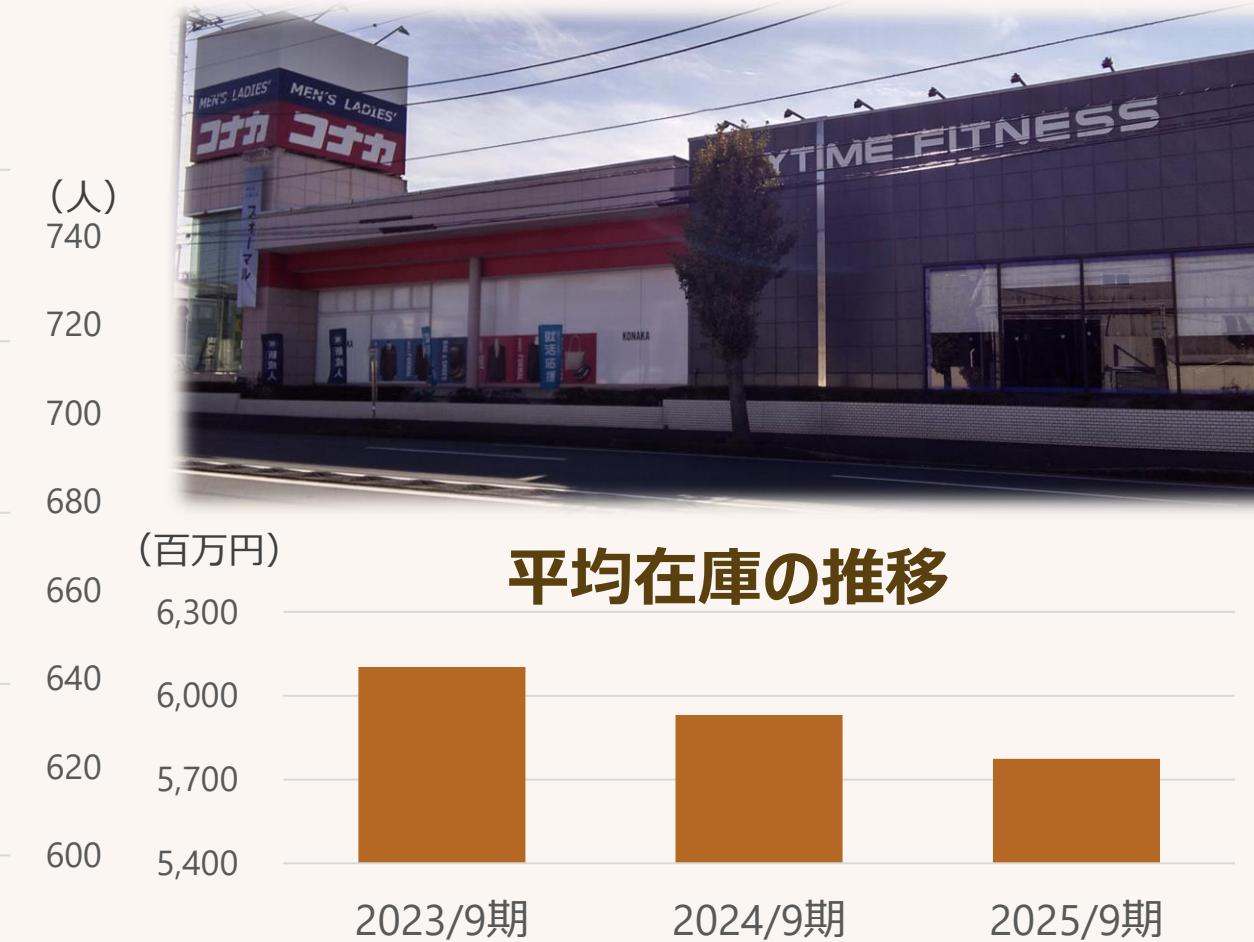
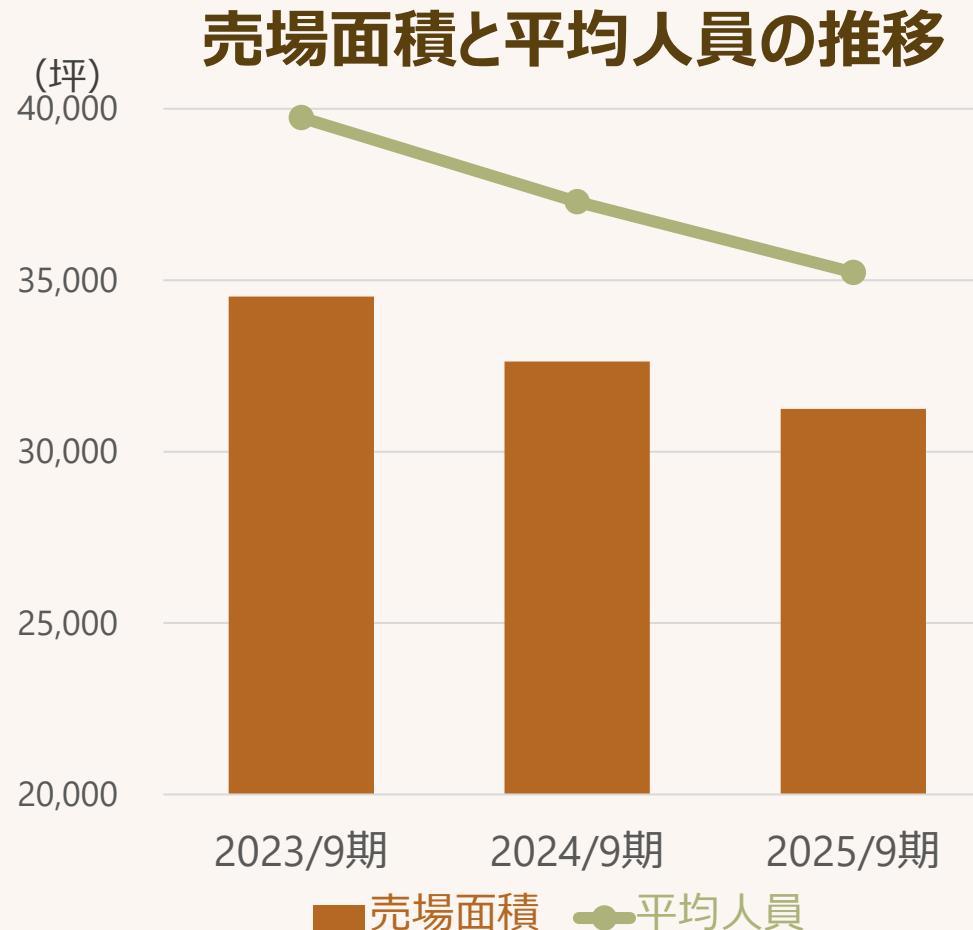
売上は、前年を下回りましたが、売上総利益率の改善と経費のコントロールに努めました





□経営効率の改善

売上高は、前年を下回りましたが、退店や店舗スペースの一部転貸で、経営効率の向上を図っています



SUIT SELECT

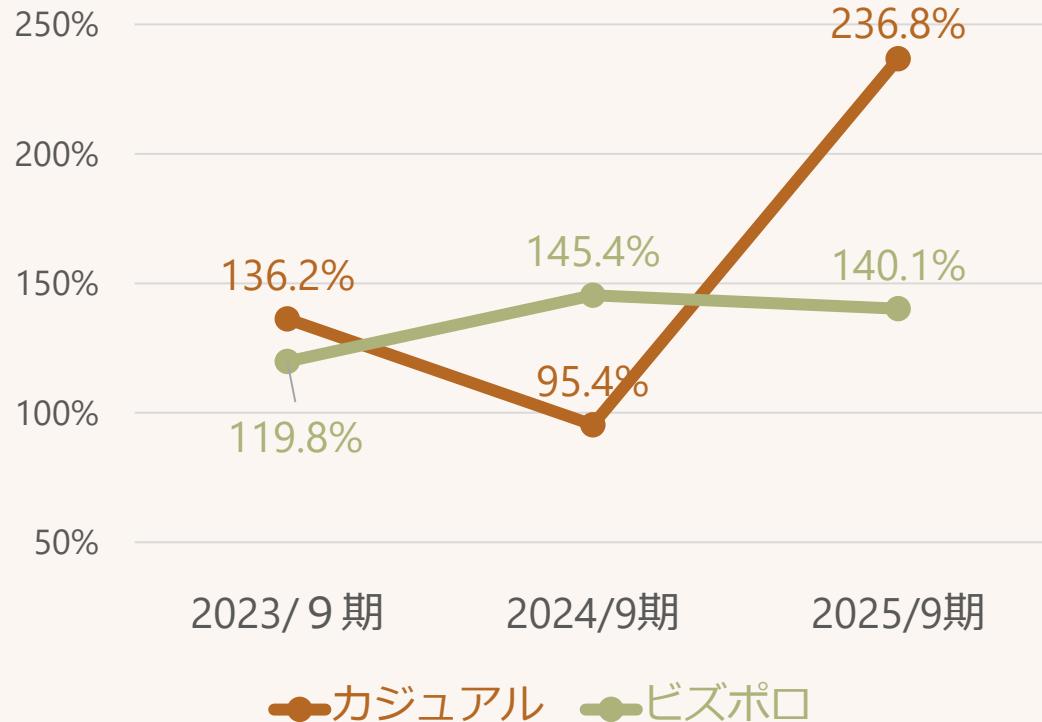
|||| SUIT SELECT



□ビジネスカジュアルへのシフト

盛夏時の軽装とビジネスカジュアル（ビジカジ）対応のセットアップ、ニット、ポロシャツ等が好調に推移いたしました

ビジカジアイテムの推移



DIFFERENCE

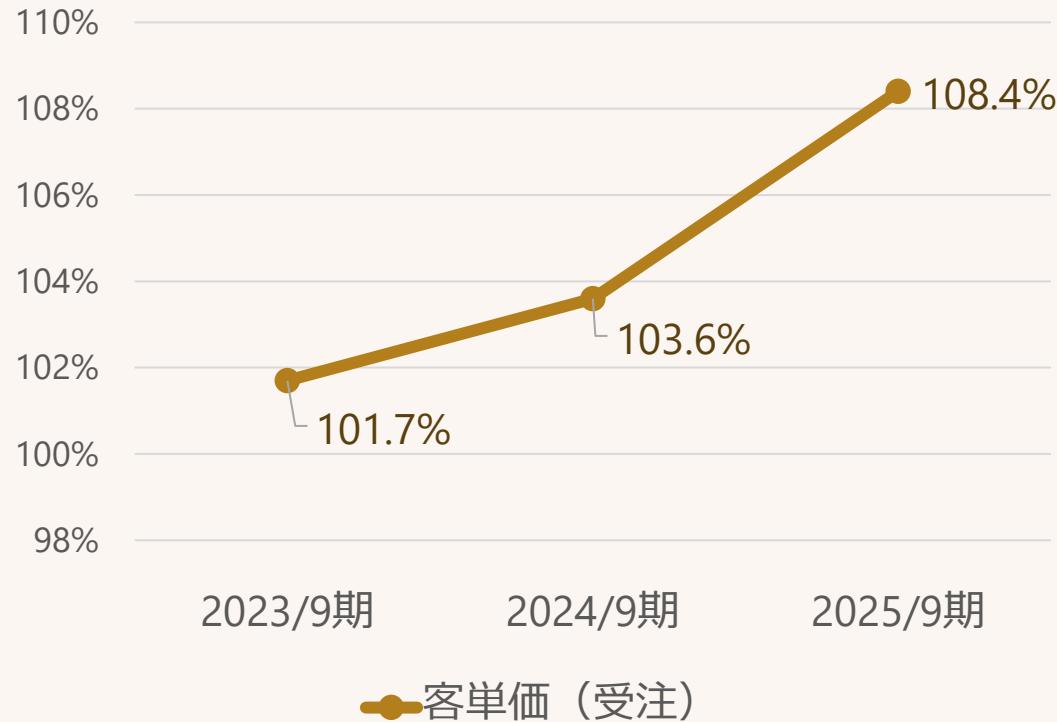
DIFFERENCE



□客単価の向上

イタリア製最高級生地やニュージーランドの専属牧場で産出されたウールを使用したオリジナルのファブリックがお客様からご好評をいただき、客単価を押し上げました

DIFFERENCE 客単価成長率の推移



□2026/9期の業績予想（連結）

(単位:百万円)	2026/9期予想	2025/9期実績	増減
売上高	55,240	55,487	△247
営業利益	423	△766	1,189
経常利益	621	△345	966
純利益	1,585	478	1,107

□2026/9期の業績予想（個別）

(単位:百万円)	2026/9期予想	2025/9期実績	増減
売上高	37,586	36,357	1,229
営業利益	831	228	603
経常利益	217	△906	1,123
純利益	1,464	436	1,028

□対処すべき課題

2025/9期は、軽装化・カジュアル化対応にはなお改善の余地があり、来店客数の増加は、十分に達成することができませんでした

- DX推進による業務効率化
- 価値創出に向けた取り組み
- 事業ポートフォリオの見直しと経営資源の最適配分
- サマンサタバサ社の抜本的構造改革



□サマンサタバサ社の抜本的構造改革

前期、27店舗の店舗閉鎖を実施しましたが、黒字化に向け更に店舗・ブランドの効率化、経費削減を推進します

- 店舗撤退
- 事業本部費の削減
- ブランド撤退
- 本社費削減